

「リスク・マネージメント - 日本の銀行が貸し渋りをする理由は？」\*

ポイント

- (理論) ・非対称情報と不確実性
- (現象) ・信用割当(「貸し渋り」)

内容

銀行貸出

- 銀行： 非対称情報 - 借り手の性質 (Risky or Safety)  
不確実性： 返済可能 or 返済不能
- 借り手： Risky 高い金利でも借りる (例) ギャンブルに資金をつぎ込む  
Safety (Risk Averse 危険回避的) 高い金利では借りない

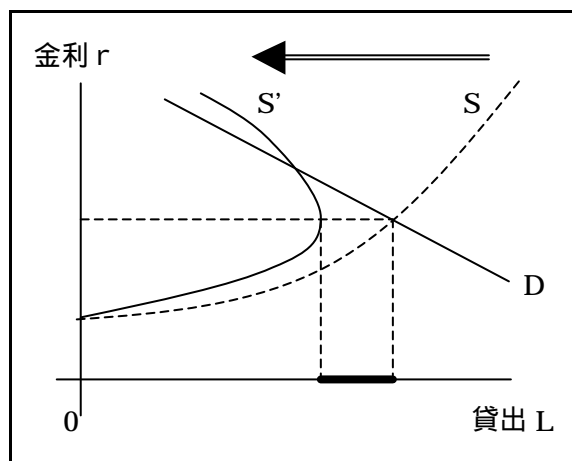
「融資ゲーム」

- プレイヤー： 銀行 (A), 借り手 (B) - (Risky, Safety)
- 戦略： A - 金利水準, B - (借りる, 借りない)
- ペイオフ： A - 期待利益, B - 期待効用 (利益)

(分析)

- 借り手：
  - ・低金利 Risky, Safety
  - ・高金利 Risky の割合が増える

- 銀行：
  - ・「価格シグナル」を利用
  - ・高金利に対する貸出を抑制後屈型資金供給曲線



均衡：

信用割当(「貸し渋り」)発生の可能性あり (上図の太線部分)

まとめ

- ・銀行 - 返済不能時のため、「担保」を利用 現在の日本の状況は？